

ストックホルムが、自転車天国に変わる?



環境税導入後、健康によく、環境にも優しい通勤サイクリストが急増。渋滞を解消し、スムーズ。

いよいよ8月から、ストックホルム市内に乗り入れる車両に対しての環境税徴収が本格的に始まった。一昨年から試験運用と市民投票を経て、多少の混乱はあったものの、正式導入が決定。導入後わずか1カ月で、さまざまな変化が起った。

まず市内に乗り入れる車両は約20%減、公共交通機関の利用は平均1日あたり約1万人が増えた。これで環境に対する負荷は相当減ったはずだが、規制区域と市内の境目にある幹線道路などが大渋滞に。道路の整備が急がれる。そしてこの地域では、サイクリストの姿が目立っている。一部の地域では65%もサイクリストが増えたデータが公表された。中国のような自転車天国になるかもしれない。



右：市内を取り巻く幹線道路は渋滞。整備が急がれる。左：課税されるのは平日の12時間。週末は免除。センサーとカメラで環境税を自動徴収する。



バスや地下鉄などの公共交通機関利用者が急増。市単位で温暖化ガス削減に貢献。

最前線 ストックホルム

昔ながらの「床屋さん」が復活した。

美容師歴27年のホーカン・ストロームは8月の初めに、脚本家の妻とともに「バーバー&ブックス」を開業した。その名の通りここは、床屋と本屋の複合店。昔ながらの「床屋」に最新写真集をメインとした本のスペースが併設されている。

なかでも昔ながらの床屋はこだわりのスペース。100kgはある1930年代の床屋椅子をリフォームし、ヒマラヤのヤギ毛で作られたエンドウイン・ジャガー社製のヒゲ用ブラシと重厚な本格剃刀を使う。75分間のシェービングコース（770SEK）をはじめ、全14コース。丁寧な仕事が行われ、今後はシガーも揃え、「20年代マンハッタンのような男のたまり場にした」とホーカンは抱負を語る。



蒸しタオルをゆっくりあて、温かいクリームで丁寧にヒゲを剃っていく。若者たちには新鮮なサービス。



Barber & Books
 ● Östgötagatan 21
 ☎ (08) 6400227
 ① MEDBORGARPLATSEN
 営業 9時～18時(月～金)
 11時～15時(土)
 休 日
 www.barberandbooks.se

上：ひっそりとした裏通りの角にある。中：写真集を中心に珍しい本が並ぶ。ホーカンの妻がセレクト。下：こだわりの英国エドウィン・ジャガー社製、シェービングセット。

*Penは月2回刊、1日と15日発売。

机宏典・取材 写真 Interview & photographs by Hiroonori Tsukue



KRAW(クラブマーク)のオーガニック食材は販売もされている。



「エコ・カフェ」を仕掛けた、マルチタレント

ポップミュージック界の重鎮でコンポーザー、アーティスト、プロデューサーとして活躍するマルチタレント、クリスチャン・ファルクが、「エコ・カフェ」を開いた。ホーンスタール地区に愛着のある彼は、このカフェが売りにてたのと同じに衝動買い。子ども時代から食べるのが大好きなクリスチャンにとって、カフェの経営はもうひとつの夢でもあったからだ。

自慢のカフェ・メニューはどれもオーガニック食材を使用。シエフ自慢のサンドイッチやスープ、サラダなどは食材によっては、日替わりになる。どれも優しい味の健康志向。クリスチャンがセレクトした自慢の音楽が、カフェ全体を明るいつまみで演出。地元のカフェオーナーたちの評判も上々で、これからはますます人気のカフェとなるはずだ。

右：“ヴィータ”はクリスチャンの愛娘の名前でもある。中：店内はすべて白タイル張り、メニューはマジックで手書き。左：オーナーのクリスチャン・ファルクは地元の人気者。

Lilla Vita
 ● Verkstadsgatan 10
 ☎ (08) 6680870
 ① HORNSTULL
 営業 9時～18時
 無休(クリスマスは除く)



map design by American